

## 執筆者の紹介

### 田村光彩（たむら・みつあき）

- ・1946年、仙台市生まれ ・いしかわ教育総合研究所所長
- ・金沢大学法文学部独文修士卒 ・元北陸大学教員
- ・日独の戦争・戦後反省、欧州移民・難民に関心
- ・「『大東亜聖戦大碑』撤去の会」事務局長

#### 著書

- ・『統一ドイツの苦悩』技術と人間社1993、1997（改訂版）
- ・『現代ドイツの社会・文化を知るための48章』（共著）明石書店2003
- ・『ナチス・ドイツの強制労働と戦後処理』社会評論社2006、他

#### 訳書

- ・『意識はフェミニズム、行動は地域』現代書館1991
- ・『ドイツにおけるナチスへの抵抗1933-1945』（共訳）社会評論社1998
- ・『ラディカル・エコロジー』（共訳）社会評論社1994
- ・『ヨーロッパの差別論』（共訳）明石書店1999
- ・『ヒトラー暗殺計画・42』（共訳）社会評論社2015、他

### 半沢英一（はんざわ・えいいち）

- ・1949年、仙台市生まれ ・いしかわ教育総合研究所教育政策部会長
- ・東北大学理学部数学科卒 理学博士（数学） ・元北海道大学・金沢大学教員
- ・主要関心事－数学（非線形関数解析）、天皇制と歴史修正主義、人類史と国際人権論

#### 著書

- ・『狭山裁判の超論理』解放出版社2002
- ・『雲の先の修羅—『坂の上の雲』批判』東信堂2009
- ・『邪馬台国の数学と歴史学』ビレッジプレス2011
- ・『天皇制以前の聖徳太子』ビレッジプレス2011
- ・『ヘックス入門—天才ナッシュが考えた数学的ボードゲーム』2013
- ・『こんな道德教育では、子どもたちが国際社会から孤立するだけ』合同出版2016 出版予定

### 小南浩一（こみなみ・こういち）

- ・1955年、兵庫県生まれ ・いしかわ教育総合研究所平和教育部会長
- ・大阪大学卒、兵庫教育大学大学院修士卒 ・兵庫教育大学教授 博士（学校教育学）
- ・専攻は政治学・日本近現代史

#### 著書

- ・『賀川豊彦研究序説』緑蔭書房2010
- ・『高砂市史 第三巻 通史編 近現代』（共著）2014
- ・『日本の民主的基盤形成の探求』（共著）法律文化社2010
- ・『統一地方選挙の政治学』（共著）ミネルヴァ書房2013 など

### 古河尚訓（ふるかわ・まさのり）

- ・1947年、白山市生まれ ・2001～2012 旧松任市、白山市議会議員
- ・2013～ いしかわ教育総合研究所事務局長